

7月定例会 7/20~22

町長所信表明	02
臨時議会専決処分・補正予算	02~03
7月定例会補正予算・採決結果	03
一般質問～町政を問う	04~07
永年表彰	07
陳情・発議案・討論	07
委員会・特別委員会レポート	08~11
町民登場	12



議会だより

つななまち

2022年8月22日発行

No.224

Tsunan-Town

暑い夏を 吹き飛ばせ



津南町議会

検索

【写真】クアハウス津南「水中エクササイズ」

町のホームページでも議会だよりをご覧になれます。
発行：新潟県津南町議会 責任者：議長 恩田 稔

桑原町長が6月の選挙で再選されました。町では重要課題が山積する中、「その先に見せたい津南がある」とのキャッチフレーズの通り、津南町は絶えず見られていきます。今後増々名実ともに良くなっていくよう、ご活躍を望むものであります。町の経済もようやく活気ついてきた中、7月からコロナウイルスの変異株による感染が国内で急増し第7波となつていきます。油断する事なく感染対策を行い乗り切りましょう。

さて町長選のため1か月遅れの定例議会でありました。一般質問が6名、臨時議会を2回行ったことから議案は7件と少なかったのですが、中身の濃い活発な議会となりました。

町長所信表明演説(要約版)

このたびの選挙で2期目の任に就き町政運営を担わせていただくこととなりました。安心して暮らせる津南、活気が出る津南へと町民の皆様とともに歩んでいきます。町政の根幹として「町民の生活を守る」「将来の津南をつくる人を育てる」という2つの理念と6つの基本政策を柱として進めてまいります。

6つの基本政策

- 1 誰もが安心できる医療・介護体制
 - ①高齢者視点にたった通院手段の改善
 - ②訪問介護、訪問診療の拡充と支援
- 2 基幹産業である農業の推進
 - ①農業者や農業法人の経営発展支援のため、米・園芸・畜産の連携による循環農業の拡大
 - ②農業基盤の情報通信環境整備、森林資源の活用など脱炭素社会への取り組み
- 3 町全体での子育て支援
 - ①保育環境の整備については懇談を行い理解を得て事業を進める。屋内での遊び場の整備や保育園児への1人目の副食無料化、町内高校生への通学費支援に取り組む
- 4 地域経済・商工業の活性化
 - ①町内企業の人材確保、企業誘致で若者と女性の働ける場の確保
 - ②官民一体となり津南ブランドの獲得に向け、観光と農林業の連携を加速
- 5 暮らしを守る環境づくり
 - ①災害発生時の情報発信力の強化、老朽化した橋梁、生活道路の整備修繕
 - ②空き家は移住政策と関連させ対策
- 6 町民とともに歩む町政へ
 - ①「町民との懇談会」を年複数会場を実施
 - ②コロナウイルス感染対策に全力を尽くし、物価高騰など地域経済回復に向け迅速に取り組む

以上国内外の情勢が激しく変動している中、町政の進展に全力を尽くします。

第4回臨時議会

(6月2日)

補正予算

一般会計(第2号専決処分)

補正額 1, 110万円
総額 70億4, 404万円

歳入

繰越金 1, 110万円

歳出 施策の主な項目

一般管理費 200万円
庁舎防火扉修繕
ニュー・グリーンピア津南整備費 890万円
屋根修繕

一般会計(第3号専決処分)

補正額 740万円
総額 70億5, 144万円

歳入

国庫補助金 感染対応地方創生臨時交付金 400万円
繰越金 340万円

歳出 施策の主な項目

保育所・小中学校管理費 740万円
コロナ感染症検査委託料

一般会計(第4号)

補正額 9, 610万円
総額 71億4, 754万円

歳入

国庫補助金 7, 130万円
繰越金 2, 479万円

歳出 施策の主な項目

総務管理費 512万円
公共交通バス、タクシー燃料
高騰緊急支援等
社会福祉費 341万円
子育て世帯生活支援給付金
保健衛生費 353万円

ワクチン保管・備品、接種委託等
商工振興費 3, 607万円
消費拡大キャンペーン補助金等
観光費 879万円
リバーサイド津南修繕

大地の芸術祭・パスポート持参宿泊者補助、事業者への広告補助等
小・中学校費 1, 734万円
小中学校エアコン整備 AI消耗品等

第5回臨時議会

(7月13日)

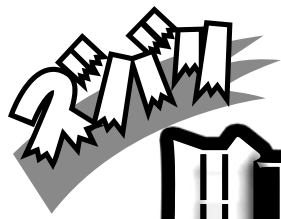
補正予算

一般会計(第5号専決処分)

補正額 270万円
総額 71億5, 024万円

歳入

災害復旧費分担金及び県補助金 52万円



町政を問う!!

一般質問(6議員)

1 関谷一男 議員 (4ページ)

1. 保育園の今後の対応について
2. 保育園建設予定地の安全面について

2 桑原義信 議員 (5ページ)

1. 物価高騰対策について
2. 平和教育・「原爆写真展」の開催について

3 桑原洋子 議員 (5ページ)

1. 津南病院を町の核として発展へ
2. 学校給食費の負担軽減策を伺う
3. 保育園統合、1園化の見直しを、改めて伺う

4 江村大輔 議員 (6ページ)

1. 町全体での子育て支援について
2. 保育環境整備について

5 小木曾茂子 議員 (6ページ)

1. 津南町自治体DX計画の中身について
2. 崩壊する空き家の撤去を
3. 津南町脱炭素対策推進協議会が設置され議論が始まった。何を目標とするのか。

6 滝沢元一郎 議員 (7ページ)

1. 2期目の町政運営について
2. 工事中断の後始末について

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

保育園の現状について

保育園問題について

町長は保育園整備は大切であると主張してきた。現在中断している増築工事をいつ頃再開したいと考えるか。

町長 保育園等整備検討委員会の答申、保育園運営に関わる調査特別委員会の報告を踏まえ、議会と対話を重ね、慎重に協議する場や町民の皆様との懇談会の中で丁寧な説明し、意見を受けとめる必要がある。現時点では工事再開のめどは具体的に申し上げられない。

保育園増築予定地の安全対策について

町長 予定地は掘削と残土処理をしたが、工事は入札の関係で中断し、放置されたままだ。



関谷一男 議員

環境・衛生面でも望ましい状況ではなく、危険と思われる。町は予定地の安全対策をどう考えているか。

教育長 雨で水溜まりができ、草等も生えてきている。東屋の跡地もあり景観的にも良くないと思っている。危険がないよう整備してきたところであるが、住宅側からの斜面が少し崖になっており安全、衛生面においても問題だと思ふ。町教育委員会としても現状は危険性があり、また不衛生だと認識している。現状を見ると何らかの整備が必要と考えている。本定例会で補正予算を組ませていただき今後、整地する予定。



危険と思われる予定地

物価高騰から暮らしと営業を守れ

町民要望に 寄り添った対策を



桑原義信 議員

問 急激な物価高騰に苦しむ住民、中小業者の暮らしと営業を守るため、あらゆる財源を活用し、住民要望に寄り添った対策を提案する。

① 地方創生交付金物価高騰分を活用した、地域応援商品券の配布。

② 介護施設や障がい者施設の送迎等のガソリン代の支援。

③ 農業、畜産業の燃料、肥料、飼料など高騰分への支援。

④ 低所得者の物価高騰対策支援の対象を、生活保護要件の1.5倍の準要保護世帯まで広げるべき。

町長 ①物価上昇が住民生活に影響を与えている。交付金を活用し、在宅介護者、

ひとり親世帯、子育て世帯、住民税非課税世帯等へ給付金の支給を行う。地域応援商品券は考えていない。

② ガソリン代補助は価格の推移を重視しつつ研究する。

③ 国の支援策も活用することを考慮し、農業経営に影響がでないよう必要な対応を行う。

④ 生活支援関連給付事業で、ほぼ対応できると考える。

平和教育の一貫として 「原爆写真展」を

問 コロナ禍で広島原爆記念式典への中学生派遣が中止。核兵器のない、戦争のない平和教育のために原爆写真展の開催を。

教育長 原爆被害の悲惨さ平和の尊さを考える重要な機会と考え、開催を考える。



原爆写真展を開催しては

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

病院建て替えの決断で地域の核に

病院の中長期計画で 具体案示しているが



桑原洋子 議員

問 老朽化した津南病院の不具合を、構造上の問題として放置してきた。「無駄を省きコンパクトにし早く建て替えてほしい」と切実な声がある。地域の核となるよう、建て替えるのか、修繕を繰り返すのか、中長期計画でも具体的に示しているがどうするのか。

町長 毎年多額の修繕費が必要。現在、町立病院のあり方、方向性を中長期計画策定の中で協議している。

問 建て替え試算では15億20億円、解体費2.6億円、修繕は7.8億円と詳細に示している。町づくりの核として保健センターも含め、複合的な施設も視野に入れ決断すべきだ。

町長 適切な時期に必要な機能、規模の検討を重ね皆様と判断して参りたい。

入札内容を全て公開せよ

問 保育園整備について今後議会、住民、有識者と共に進める必要があるが。

町長 議員と対話を重ね慎重に協議する。住民に丁寧の説明し意見を受け止めていく。

問 保育園増築工事入札に関わる実施設計資料等、全てを公開すべき。入札内容を公開できない理由はない。国交省の検証とは異質なものだ。

町長 資料公開は、国交省の指導を受け検証し、今後使用しないと判断した時点で公開することにした。



病院、保健センターも含め複合的な施設を

子育て支援のビジョンと具体策を問う



江村大輔 議員

放課後支援の充実を

問 共働き世帯が多く、放課後支援の拡充が必要であり、様々な課題がある中で一体的に議論するべきと考えるが今後の方針はどうか。

町長 町教育大綱をベースに町全体で子育て支援ができるよう、「育ネットつなん」などの関係団体を含め、体制についても教育委員会と相談し進める。

保育園増築工事の

いれまで

問 2度の不落の経過や今後の方向性がわかりやすく示されていないのではないかと。

町長 コロナ禍やウッドショックなどの影響もあり、設定金額が足りなく2度の不落となった。



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です
一番の田舎で最先端を

た。答申や議会特別委員会の結果を踏まえ、子どもの育ちを中心として、町全体での子育て支援を進める。

今後の 保育環境整備は

問 町としてのどのように進めていくかがわからなければ、議会として評価・検証できないと考えるがいかがか。

町長 子育ての目指す方向性は変わっていない。保育環境整備では、いくつかの越えなければいけないハードルがある。自ら参加する対話会、懇談会などで町民の方々と対話をしながら丁寧に話をし、進めていく。

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

安心安全な津南町の暮らしをつくろう



小木曾 茂子 議員

職場環境改善の

DX計画を

問 役場、病院の過重労働が原因でメンタル障害をきたす職員が後を絶たない。DX計画はまず、職場改善のために活用すべきだ。

町長 町民の利便性のための活用を考えたい。健康管理は実施している。

問 行政に改善を求めてもラチが明かないことが多い。DXで改善し素早い対応を可能にしてほしい。

町長 DXを進める中で、人的資源を行政サービスの向上につなげたい。

崩壊する空き家の撤去を

問 大雪で空家の崩壊が進んでいる。強制撤去は。



崩壊する源内山の空き家

町長 空き家対策計画特別措置法で代執行は可能。危険が認められれば検討する。

問 けが人や死人が出たら執行するということか。

総務課長 生命財産に危険が及ぶ可能性があればしっかりと対応する。

町の脱炭素推進協議会 は何を目標とするのか

問 国の脱炭素先行地域全国100か所に応募する意向か。

町長 まずは検討を進めたい。

問 地中熱利用も執行できず補助金を返納した。町の焼却場も廃プラ問題で行き詰っている。一つ一つ、地に足を付けた対応を求めたい。

総務課長 町の課題等を解決できるものがあれば応募したい。

2期目DMOへの取り組み

設立の進め方は



滝沢 元一郎 議員

「**問** 社会情勢が混沌とする中、2期目の町政がスタートした。観光地域づくり法人(DMO)は、当初予算の修正があったが今後どうするか。民間と人材と行政をつなぎ、民間中心に仕事や交流、価値と稼ぎを作り出すための人材登用、機能など、もう一度基礎から研究する気持ちはないか。」

「**町長** 法人設立についてゼロベースで再検討するよう指示した。皆様の理解を得られるような計画を作りたい。コロナによって人々の価値観が変化し、観光のとらえ方も異なってきた。生活意識の高い層で経験や体験したい層を取り込むために津南の良い素材をどのようなように活用し、地域経済に結び付

けていくのか、観光協会と一体となって時代に合った観光のあり方を議論したい。」

「**問** ひまわり保育園の残土が、マウンテンパーク津南のグラウンドに置いたままであるが対処はどうするか。」

「**町長** 本議会で補正させていただし、整地したい。」

自治功労者表彰

長きにわたり町議会議員として地域の振興に尽力された3名の議員に対して、6月27日に新潟県町村議会議長会より自治功労者表彰が贈られました。

「**町議会議員10年在職功労者**」

- 風巻 光明 議員
- 石田 タマエ 議員
- 村山 道明 議員



左から風巻議員、石田議員、村山議員

Tsunan-machi Gikai Dayori 町政を問う!

陳情発議案

「**発議①** 後期高齢者の医療費窓口負担の二割化中止を求め

る陳情」が「全日本年金者組合新潟県本部」から提出された。総文福祉常任委員会で審査の上、これを採用。本会議で内閣総理大臣はじめ関係閣僚に意見書を提出することに決定した。年金の実質低下もあり、コロナ禍で生活苦が増す中、医療費の負担増は止め、現状維持に努めることを求めた。

↓賛成12・反対1で可決

賛成討論

桑原 義信

年金が下がり物価高騰の中、後期高齢者の医療費窓口2割負担などともないことだ。本年度10月から実施されると、単身者年収200万円以上、夫婦世帯で年収320万円以上で2割負担となる。対象者は370万人と見込まれており、一人当たりの負担増は、年度平均5万円。国民はわずかな年金で暮らしている。診療をひかえる高齢者もあり、それは重症化を招く。2割負担は診療控えがますます進む。コロナ禍で高齢者の命と健康生活をどう守るかが問われている時に、窓口2割負担は冷酷な「自助」政策そのものだ。先進国やキヌバでは窓口負担無料だ。高齢者に負担を求めるのではなく、

大企業や富裕層に求めるのが世界の流れになっている。高齢者にさらなる負担を求めず現状維持の意見書に賛同する。

「**発議②** 安倍元総理の国葬実施への再考を求める意見書の提出」が小木曾茂子議員から発議された。「国葬の法的規定がない。国民の自由な言論等の場を奪う。コロナ禍やインフレにあって国情にそぐわない。」等の理由で閣議決定の再考を求めた。

↓賛成4・反対9で否決

賛成討論

桑原 義信

岸田首相は、参院選遊説中に銃撃を受けて亡くなった安倍晋三元首相について今秋に国葬を行うと発表した。無法な銃撃で殺害されたことに対してその行為はどんな理由があれ正当化できない。暴挙に厳しく糾弾する。しかし、安倍元首相に対する政治的評価、政治的批判は別問題であり、在任時の内政外交政策の全般その政治姿勢に対して、国民の評価は大きく分かれている。その安倍氏の国葬を行うことは、国家として全面的に公認し安倍政治を賛美礼賛することになる。またこうした形で国葬を行うことが、安倍元首相に対する敬意を個々の国民に対して事実上強制することにつながる。強く懸念される。甲意とは憲法19条のすべての内心の自由にかかわる問題である。重要な問題点を考慮し国葬に反対する。

委員会レポート

Commission Report

総文福祉常任委員会

(有)イングリッシュ アドベンチャー との懇談会

◆とき 5月12日(木)

◆ところ マウンテンパーク津南

◆内容

イングリッシュユアドベンチャーの業務内容と町への要望

業務内容

①全国の小中学生を対象とした本場アメリカンスタイルのサマーキャンプ・スキーキャンプの実施。

②学校・団体を対象としたアウトドア、自然教育プログラムの実施。

③マウンテンパーク津南の運営および宿泊・食事サービスの提供。

強み

①首都圏からのアクセスが良く1つの拠点で1年中アクティブを楽しめる。

②日本で最大規模かつ最高の宿泊型キャンプを実施する企業が利用している。

③イングリッシュユアドベンチャー、パノラマ(合)、津南町との間の強固な信頼関係がある。

弱み

①イングリッシュユアドベンチャーのビジネスモデルではこの施設の大規模改修は支え切れない。

②現状では最大限に施設を利用できるのは学校の長期休み期間のみ。

③津南町民の利用がほぼゼロ。スタッフ不足で町民の利用のために動けない。

機会

①サステナビリティを求める声・エコな施設や施設の維持可能な再利用を求める動きが高まる。マウンテンパーク津南がそのモデルになれば、企業やメディアから注目を集める。

②より多くの(町外の)スキークラブによる施設利用。

脅威

①地域住民のマウンテンパーク津南への思いが減ってきている。若い人たちの利用が少ない。

②気象変動により、冷房設備の追加が必要。又暖房コストの上昇。

③気象変動(降雪の減少及び遅れ)、厳しい天候(夏の暑さ等)

④地元の労働人口の減少。

《視察を終えて》
これだけの素晴らしい施設が津南町に有るのだからもう少し津南町民が利用出来る様、町も一緒になって考えて行かなければ勿体ない。

(担当 久保田等)



民生児童委員協議会と懇談会

◆とき 4月20日(水)

◆ところ 役場3階大会議室

◆内容

地域福祉部会より

①AEDの点検管理、設置場所の周知、操作方法の講習会の実施を。

〔回答〕定期的に点検管理を業者にお願ひしている。建物へ表示し部署において周知、講習会が随時行われている。

高齢者福祉部会より

①冬期間、津南中学校への通路歩道の未整備区間が危険だ。

〔回答〕早急に整備するよう県に要望している。

②豪雪時の具体的な対策は。災害救助条例・救助法の適用基準を下げて適用してほしい。

〔回答〕6集落で冬期集落保安要員を委嘱し生活道路の除雪、見守りなどの活動を行なっている。また要援護世帯などに、除雪券を配布している。

2月に国県に対して災害救

助法、新潟県災害救助条例の適用を要望（協議）した。

③ 特養みさと苑が令和8年度を目標に十日町市へ移転する予定だが町民は困る。町はどう考えているのか。

② 障害のあるかたが、参加しやすい場所、活躍できる場所づくりを。

① 障害のあるかたが、参加しやすい場所、活躍できる場所づくりを。

障害者福祉部会より

- 回答「地域活動支援センターいこいの家」が設置されている。就労支援では町内3か所の事業所からご尽力いただいている。
② 屋根除雪にアンカー、ハーネスの補助を。
回答 アンカーや、単管取り付けの補助制度を創設。是非ご利用いただきたい。

児童青少年福祉部会

① 高校生以上のひきこもり状況、総文委員会の対応は。

回答 平成30年に実態調査を実施。結果、90世帯あり相談窓口や居場所づくり、専門家による支援などが行われている。総文委員会では「イツモノトコ津南」の運営を、町事業として継続を提案し、現在は週1回実施している。

(感想) 民生児童委員の方々には、日頃から住民の生の声を聞き一生懸命活動されていることに感謝しています。

今後、活動する中での苦労話や、意見を交わす場があればいいと思います。

(担当 栗原洋子)



産業建設常任委員会

令和3年度事業成果巡視

◆とき 4月26日(火)

◆ところ 町内各所

◆内容

令和3年度事業成果の検分 農林振興課

- ① 沖ノ原・大規模園芸産地事業(1億円産地育成創出事業)を利用した「アスパラガス新植・218a」を確認。
② 谷内ファームハイツ住宅改修工事「入居女性専用住居」として使いやすく内部改修を行った。
③ 中子・県農林振興事業「持続可能な営農強可支援」田植機8条2台購入。

建設課

- ① 十二ノ木・焼松丸山支線拡幅舗装工事。
② 大井平・大井平城原線改良舗



スマートアシスト田植機



十二ノ木道路



大井平側溝・舗装

装工事。
③ 貝坂・陣場下貝坂線舗装工事。
④ 大割野・菖蒲原線消雪パイプ布設替工事。
以上の事業の確認をしました。(担当 村山道明)

保育園増築工事に関わる調査特別委員会

当特別委員会は、昨年度の保育園増築工事の入札で2度の不落下となった件について、一般質問等で当局からの答弁（回答）が不透明だったことを受け設置されたものです。本年7月までに3回の調査書を町長宛てに提出していますが、2回分回答を得ていまずのでその概要を抜粋して報告いたします。

●4月25日第1回提出、5月2日回答

問1 2回の入札不落下について責任の取り方が不明確、どの様な責任を取るのか。

回答 「開園が遅れ、迷惑をかけた」ことについて、給与削減により責任をとりたいたいと考えている。

問2 建設に係る「実施設計」の積算資料を公開願いたい。

回答 今の実施設計書を使用しないと判断した段階で公開する。

問3 設計業者選定は公平性が保たれたのかその経過を報告願う。

回答 「設計委託業務指名型プロポーザル実施要領」に定める「審査及び評価基準」に基づき8名

の委員が公正に評価し点数が最も高かった業者に決定した。

問4 空調用地中熱エネルギーの導入について設計試算と環境省の提示された差はどの位あったのか。

回答 1回目は約6500万円の乖離であったが2回目は少額（600万円）であった。

1回目の乖離の原因は、実施計画書は設計担当者が業者からの見積りに調整率を掛け、廉価な金額で積算したことによる。
2回目は見直しを行い僅差であった。

問5 実施設計が出来たのが3月末なのに、令和3年度予算に総額11億4千万を何故計上できたのかその根拠は？

回答 当初は予算編成に間に合うよう12月に実施設計書を提出予定であったが、地中熱空調とコロナ感染症対策に対応した園舎が必要となり3月末まで延長した。そのため、予算編成に間に合うように概算事業費が示され今後11億4千万円を上限額とすること町と設計会社相互で確認した。

問6 2回目の入札において予定価格と入札価格を提示願う。

回答 予定価格は県に準じ非公開としている。今後、設計を使わないと判断した時は公開する。

解説 予定価格―町が契約を締結する場合において、競争入札や随意契約に付する事項の価格について、その契約金額を決定する基準として、町長があらかじめ作成する「見込み価格」をいう。
入札価格―施工業者が設計図等を参考に、工事に係る経費を計算し、請け負う価格を町に提示するもの。

●5月9日第2回提出、5月17日回答

問1 責任の取り方について具体的数値で示していただきたい。

回答 「開園が遅れ迷惑をかけた事の責任」として、給与月額を町長30%、副町長と教育長20%、3か月間減額を行いたい。

問2 「積算資料を公開願いたい」との質問に対し、実施設計を使用しないと判断した時に公開するとの回答だが今なおこの設計

を使用するというつもりなのか。
回答 今年度入札に関し「国土交通省」の指導を受け検証を行う予定。その結果を議会と共有し早い段階で判断したい。

問3 設計試算は予算に間に合うよう12月末としたが、その後追加仕様の必要があり設計業者と協議したとあるが、仕様打合せでは何を要望したのか。
回答 あくまでも予算の範囲内で可能な限り設計に反映するということ。12月以降も協議を継続した。その主なものは

- ① 2・3歳児のロッカー1人1列に変更
- ② 事務室、医務室にダブルカーテンの設置
- ③ 調理室への物資搬入のため入口変更
- ④ 自家発電装置により事務室を24時間点灯とする。

などであるが、他に電気容量の変更や配線関係の容量変更などを依頼した。

議員定数等特別委員会

アンケート調査の

結果について



議員定数等特別委員会では5月～6月
 にかけて、町民の中から無作為抽出による
 480名と、直接請求による希望者にアン
 ケートを実施しました。

主な結果につきましては次の通りです
 （結果一覧表と自由意見は町ホームページ
 をご覧ください）。

●アンケート実施状況

- ・依頼総数 484名
- ・回答総数 261名
- ・回収率 53.9%

●議員定数について

- ・少ない 5名
- ・現状でよい 103名
- ・多い 147名

●議員報酬について

- ・少ない 48名
- ・現状でよい 140名
- ・多い 65名

●意見の中から

- ・議員専業で活動するのであれば現在の報
 酬額は低い、兼職であれば多い。
- ・報酬額が低いと、子育て世代の若い人は
 厳しい。議員報酬で生活できる額に。
- ・津南町をより良くしたいと思う若い人に
 なってほしい。

ご協力ありがとうございました。

議員定数について

年代	現在の定数は			適当だと思う定数は					
	少ない	現状	多い	7人以下	8～10人	11～13人	現状	15～17人	18人以上
10代	4	11	11	2	5	4	11	1	2
20代		8	9	1	4	4	8		
30代		8	20	2	7	7	8		
40代		12	20	1	10	9	12		
50代		11	26	2	17	7	11		
60代		14	24	1	11	11	14		
70代		22	20		9	11	22		
80代以上	1	13	13		5	8	13	1	
無回答		4	4		1	1	4		
合計	5	103	147	9	69	62	103	2	2

多かった回答 ①現状=103 ②10人=58 ③12人=50 ④8人=7
 最少=3人 最多=20人

あなたが議員になるとしたら、報酬年額はいくら希望するか

年代	100万円 未満	100 ～150	150 ～200	200 ～250	250 ～300	300 ～350	350 ～400	400 ～450	450 ～500	500万円 以上
10代			2	3	2	2		2		2
20代		1		2	3	1	1			1
30代		2		2	1	3		1	2	1
40代		1	2		3	6	3	1		5
50代		3	2		1	3	2	3	1	1
60代			1	3	2	8	4	3		3
70代				5	2	6	6	4	1	
80代以上			1	2	2	1	2	1		
無回答		1				3			1	
合計	0	8	8	17	16	33	18	15	5	13

多かった回答 ①300万円=16 ②350万円=14 ③250/302/400万円=11 ④200/500万円=9
 最低額 1,000,000円 最高額 7,000,000円～



町民登場

表紙のスイミング インストラクターに お会いしました

はま ざき みつ ひろ
濱 崎 充 弘さん (赤沢)
あずささん (奥様)

今回は表紙写真のクアハウスのクアビクスのインストラクター濱崎充弘さんにインタビューを致しました。

♡ご出身と現在の職業は？

生まれは福岡県で23歳の時に縁あって赤沢の福泉山、大聖寺の住職となり津南に移住しました。このお寺は赤沢城主の命でできたもので、初期のお寺は焼失し現在の場所に移ってちょうど250年になります。毎日、百遍お経を読み勉強しました。

♡奥様との出会いと印象は？

介護福祉士の資格があり、地元の介護施設に10年勤めました。その時に運命の出会いがありました。私の完全な一目ぼれで、初めて会った時からこの人と生涯ともに過ごしたいと思い、結婚できました。

♡クアハウスに勤めたきっかけは？

この施設が指定管理者になった時に自分も希望していたのですが配属されました。

♡こういった仕事がしたかったのですか？

元々はスポーツスイミングのインストラ

クターをやっていたので希望がかないました。

♡津南に住んで感じたことは

働き者が多いなと思います。自然が豊かで水がきれいです。そのため「ウーパールーパー」を1000匹飼っていて県内の学校に無料であげています。別名「ウーパールーパーの館」と呼ばれています。

♡趣味は？

絵を書くことです。お寺の障子は全て私の書いたものです。(写真の背景)見たい方は是非お寺に来てみてください。

♡今の生きがいは？

スポーツを指導して皆がストレスを発散し、生き生きしている姿をみる時です。この仕事は高温多湿の中で動きまわるので体力がいりますが、体が続く限りやりたいと思います。



作業に臨む「いきいきネット津南かがやき隊」の皆さん

投票や手続きのために役場を訪れた時に、プランターの花々がかわいく咲いているのにお気づきでしたか？町の女性たちが作る様々なグループの連絡会である「いきいきネット津南かがやき隊」の皆さんが毎年苗を植え、職員がお世話をしてくれているのです。町内そこかしこに花壇が作られ、ひまわりや他の花が咲き続けているのも各地の住民が自主的にお世話を続けてくださっているおかげです。

町は、こんな小さな善意から魅力を増していくのですね。

編集
後記

